



R5年2月28日
みどりの丘保育所
4歳児
植原・武川

「たからを土の中にうめんといけん」 育っている姿（協同性、自立心、思考力、言葉による伝え合い）



育っている姿

友達と一緒に「こびとずかん」を見ながら、「タカラコガネ」（こびとの名前）を見つけるための相談をしていました。おひさなま作りの時に使った金色のボール紙の切れ端を「これええんじゃない」と言いながらハサミで小さく切ってトレーに入れて集めていました。金色のボール紙を切ったものを“たから”にして、こびとずかんを見ながら土の中にうめると良いことがわかり、「たからを土の中にうめんといけんのんだって」と言って“たから”をうめる相談をしていた3人。次の日の朝、AちゃんとBくんは「たからを土の中にうめんといけん」と言って、持ち物の片付けを済ませるとすぐに園庭に出て、宝を埋める場所を探していました。埋める場所が決まったら、早速掘り始めていました。Cくんがスコップで掘りながら「タカラコガネは、もうちょっとふこうほらんといけんな。」と言いながら掘り進めていました。友達と一緒に穴の大きさや深さなど考えて掘ったり、ずかんを見てどれくらいの大きさがいいか確認したりしながら3日間かけて無事に宝を埋めることが出来ました。

友達と同じイメージをもち、こびとに来て欲しいという共通の目的に向かって友達と協力しながら、こびとが来るように宝を用意したり、一生懸命に穴を掘って宝を埋めたりしていました。友達と一緒にアイデアを出し合ったり、よい方法を考えたりしながら遊ぶ姿が見られました。